



# オーストラリア直送レポート

**Vol.5** 2015.8.17 世界不思議発見

●ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課・林  
吉備中学校・田中

●パーマストーン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課・松場  
金屋中学校・中

## ドリップストーン校グループ

(林) 登校4日目。今日は、昨日に引き続きDS校生と一緒に校外研修です。研修生達の団体行動意識(時間厳守、素早く行動する等)が、高くなってきているのでDS校からバス移動する時なども円滑に行動することが出来ました。数日前に、研修生達に団体で行動する時に、自分自身がどう行動した方が良いかとの話をしましたが、しっかり研修生1人1人が考えてくれているのが、行動として見えたのでさすが、有田川町の中学生を代表してオーストラリアに来ている研修生達だと誇らしくなりました。今日の研修先は、DS校からバスで約一時間の距離にある、ワイルドライフパークです。このワイルドライフパークは、とても広大な敷地の中に、オーストラリア特有の動植物や魚などが、いくつかのセクションごとに展示されていたり、ショーなどを通じてその生態をまじかに見ることができます。研修生達は、今まで見た事のない動物などに目をキラキラさせながら見入っていました。そんな姿を見ていると、研修生達の好奇心や探究心は底が知れないと思いました。特にそれを感じた場面があります。それは、実際にクロコダイルの赤ちゃんに触れる場面でした。普段は、中々前に出るタイプではない研修生が前に出て、クロコダイルの赤ちゃんに触れて、皮膚の固さや色見について私に色々感想を教えてくださいました。また、明日の研修でジャンピングクロコダイルを見れるので、大人のクロコダイルは何がどう違うのかをしっかりと見たいと話したのが、とても印象的でした。ワイルドライフパーク内を移動している時も、研修生達は





DS校の生徒と楽しげに話し続けていました。初めの頃は、日本人ばかりで行動することが多かったように思いますが、DS校生がワイルドライフパークの展示について研修生に話しかけてくれ、研修生も自分から質問したり話しかけるようになってきている姿をみると研修生達の成長を大きく感じました。ワイルドライフパークでの時間は、あっという間に過ぎ、帰路についている時、バスの中で私の隣に座っていた研修生が、「林さん、あれ見て」と話しかけてきました。

私は、何だろうと研修生が指さしている窓の外を見ると小さな竜巻が起こっていました。オーストラリアは特有の、赤土に照りつける太陽、耕大だ大地を移動する竜巻はオーストラリアの雄大な自然を感じることが出来ました。竜巻を見たあと研修生から、「竜巻をはじめてみた」や「竜巻ってどうして発生するんやろ」という声が聞こえてきました。現代は、インターネットが発達し知りたい事を、その場にいながら画像や動画等を見ながら調べることができます。ただし、その土地、その場で自分自身目で見て肌で感じる体験がいかに大切かを少しづつ研修生も感じてくれているようです。明日で、いよいよDS校への登校も最終日です。研修生の成長は、日々様々な場面で感じています。登校最終日も、どんな成長の証を見せてくれるかを楽しみにしています。

## パーマストン校・ローズベリー校グループ

(松場) 8月17日、天気は晴れ。乾季特有の気候らしく、朝は肌寒く感じるくらいに涼しく、日中は暑い。今日の予定はローズベリーミドルスクール(以下RB校)に訪問しての授業に参加。引率担当者は7時半にパーマストン校(以下PS校)に到着して研修生の登校を待つ。9名が登校、残り4名は直接RB校に登校する。全員無事登校する。バス移動等の合間に研修生に生活の様子を尋ねると、『昨日は帰ってからずっと寝てた』『疲れた』『学校に行くの楽しみ』『また遠足に行きたい』『今日は友だち15人つくる』『RB校のランチを早く食べたい』などと答える。担当から、学校訪問は今日を含めて2日であり、積極的にオーストラリアの生徒達と交流をするように伝える。学校訪問の始めに、RB校の生徒会の方々からの挨拶を受ける。8時30分から7年生の日本語クラスに参加して8グループに別れる。日本語のハチマキづくりや、自己紹介、そして英語や日本語のクイズなどを行う。英語が分からなくても、絵を描いて説明したり、反対に日本語をオーストラリアの生徒に教えたりしながら交流を深める。交流が苦手な研修生も、彼らなりに意思疎通を図ろうと努力をしようとしている姿が見られる。2時間目は9年生の同じく日本語クラスに参加する。その後の、休憩時間は食堂に移動して、お





楽しみの食事を頂く。授業中はおとなしい研修生たちも、食事や休憩の時間になると、気の合う研修生同士話したり、担当職員に話しかけたり、また運動したりして気分転換している様子が印象的。午後からは、RB校の最後の授業として、英語レシピでのピザ作りを行い日程を終える。サッカーなどのスポーツを通じて交流したり、自ら話しかけたりしながら自分の研修課題取り組もうとしている子や、反対に日本人に興味をもったRB校の生徒から話しかけられたり、一緒に写

真を撮り合ったりしながら、授業参加とは違った意味での交流を深める研修生たち。RB校訪問は2日目ということもあり、顔見知りになったRB校の生徒はとてもフレンドリーに接してくれているように感じる。訪問回数が増すごとに交流も深められると思われるが日程の都合上難しいこともあり、担当者としては残念に感じる。明日はPS校に訪問する予定。有意義な日程になるように現地職員との調整を行いたいと思います。

(中) 今日は、ローズベリーミドルスクールへ2日目の訪問でした。1時間目の日本語クラスでは、クラスのお手伝いとしてグループごとにカタカナを教えたり、日本の文化や知識を知る一方で、オーストラリアの知識を知ることができました。各自がそれぞれに楽しく学ぶことができたことと思います。グループによっては、現地の生徒5人に対して1人で対応していた生徒もあり、一生懸命に説明する姿がすばらしかったです。その後もクラスを受け、最後はピザを作りました。説明が英語の中で英語のレシピを周りに聞きながらがんばって読み完成させる事ができました。明日は高校の授業でより難しくなりますがみんな楽しみにしています！

